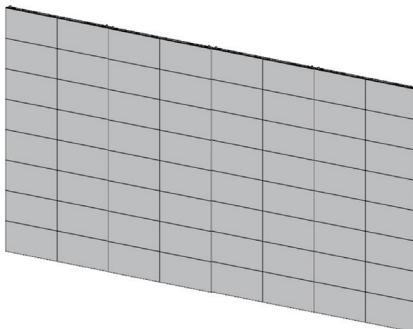


Panasonic®

取扱説明書 基本ガイド

FHD LED ディスプレイ 業務用

品番 TL-110AD12AJ



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

はじめにお読みください

本機は複数の製品により構成されます。

本機の操作方法など、より詳しい内容については、各製品の取扱説明書をお読みください。

本機の組み立て方法については、施工説明書をお読みください。

取扱説明書および施工説明書のダウンロードについては、次の URL を参照してください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/prodisplays>

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3 ~ 8 ページ) を必ずお読みください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体の製造番号をお確かめください。

パナソニック コネクト株式会社

〒 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2024

TP1224SK0 -FJ

日本印刷

DPQX1798ZA/X1

もくじ

お使いになる前に

- この取扱説明書のイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

大切なお知らせ

業務用ディスプレイ / プロジェクター テクニカルサービスサイト PASSについて

PASSは、当社ディスプレイをご使用またはご購入を検討されている方に様々なサービスをご提供する、総合サポートサイトです。

詳しくは下記のWEBサイト

(<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/pass/>)
または、

パナソニック PASS



で検索してください。

新規登録

メンバー登録・製品登録

ボタン

メンバー登録が未だの方は、
から登録をお願いします。

メンバー登録がお済みの方は、登録メールアドレス /
パスワードを入力してログインしてください。

■簡単なご登録だけで、様々なコンテンツをご利用いただけます

・ダウンロード

ユーティリティーソフトウェアや業務用ディスプレイファームウェアをダウンロードできます。

・ニュースレター購読

PASSの最新情報、新製品情報などをメールでお届けします。

・お問い合わせ

ログインいただいたと、細かい手続き不要ですぐにお問い合わせいただけます。

■本体購入後1か月以内にPASSに ご登録頂きますようお願いいたします。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。

警告

異常・故障時は直ちに使用を中止してください

■異常があったときは電源プラグを抜いてください

- 煙が出たり、異常な臭いや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水などの液体や異物が入った
- 本機に変形や破損した部分がある



電源プラグ
を抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

- 電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
- 本機を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。
- お客様による修理は危険ですから、おやめください。
- 電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。

■故障した本機には手で触れないでください



感電の原因になることがあります。

■異物を入れないでください

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。



火災・感電の原因となります。

- 特にお子様にはご注意ください。

警告

電源コードについて

- 電源コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください



付属以外の電源コードを使用すると、ショートや発熱により、感電・火災の原因になることがあります。

- 付属の電源コードを他の機器に使用しないでください



ショートや発熱により、火災や感電の原因になることがあります。

- 電源プラグにはこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などでショートし火災・感電の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

- むれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



感電の原因となります。

ぬれ手
禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外では使用しないでください



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

- 15 A に対応したコンセントを単独で使用してください



併用すると、発熱による発火の原因となります。

- 電源ボックス (TY-PWRBX1J) の電源コード (コンセント装着用) の電源コネクター (本体側) は、必ず AC IN1 と AC IN2 のそれぞれに接続し、ロックが掛かっていることを確認してください



ショートや発熱により、火災や感電の原因になることがあります。

- 根元まで確実に差し込んだ後、時計方向に回して、ロックが掛かっていることを確認してください。

- 電源プラグ (コンセント側) や、電源コネクター (電源ボックス側、コントロールボックス側、キャビネットモジュール側) は、根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全であると、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントのまま使用しないでください。
- 電源コネクターのロックが掛かっていることを確認してください。
- 電源ボックス (TY-PWRBX1J) の電源コード (コンセント装着用) の電源コネクター (本体側) は、根元まで確実に差し込んだ後、時計方向に回して、ロックが掛けていることを確認してください。

- 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど



ショート、断線により火災・感電の原因となります。

- 電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

- 破損した電源コードや電源プラグには手で触れないでください



感電やショートによる火災の原因になることがあります。



警告

電源コードについて

- 本機は、必ず、電源プラグを保護接地があるコンセントに接続してください
- アースは確実に行ってください



感電の原因となります。本機の電源プラグはアース付き 3 芯プラグです。機器の安全確保のため、アースは確実に接続を行ってください。

- アース工事は専門業者にご依頼ください。

- 雷が鳴りだしたら本機や電源プラグには触れないでください



接触
禁止

感電の原因となります。

- 本機上部に水などの液体の入った容器を置かないでください



水ぬれ
禁止

水などの液体がこぼれ、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■ 設置は、工事専門業者にご依頼ください



工事が不完全ですと、死亡、けがの原因となります。

- スタンドへの取り付けには指定の別売移動式スタンド (TY-ST110AD1) をご使用ください。
- 壁への取り付けには FHD LED ディスプレイ (TL-110AD12AJ) に同梱の壁掛け金具を必ずご使用ください。
- 落下防止のため、壁掛け金具と取り付ける機材の重量に十分耐えるよう、取り付け場所の強度を確認のうえ施工を行ってください。
- 電源ボックスは FHD LED ディスプレイ (TL-110AD12AJ) に付属の金具に取り付けてください。
- コントロールボックスは FHD LED ディスプレイ (TL-110AD12AJ) に付属の金具に取り付けてください。もししくは、ANSI/EIA-310-D 規格に準拠したラックに取り付けてください。
- ご使用を終了した製品は、工事専門業者にご依頼のうえ速やかに撤去してください。

■ 同梱されている付属品は乳幼児の手の届くところに置かないでください



誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

- ぬらしたりしないでください



水ぬれ
禁止

火災・感電の原因となります。

- 不安定な場所に置かないでください



ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

- 振動が少なく、本機の質量に耐えられる場所に設置してください



倒れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。

- 長期使用を考慮して設置場所の強度を確保してください



長期使用により設置場所の強度が不足すると、落下してけがの原因となります。

- 機器本体取り付け、または取り外しの際には、機器本体と壁や金具に挟まれる恐れがあるため、周辺に人がいないことを確認し、注意して作業してください



手や指がはさまり、けがの原因になることがあります。



警告

- 本機を分解したり、改造したりしないでください



分解
禁止



「本体に表示した事項」

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

- 本機を分解したり、改造したりしないでください



こわれたり、落下してけがをする原因となります。

分解
禁止

- 心臓ペースメーカー等の体内植込型医療用電子機器を装着している方は、本機に近づかないでください

磁石の磁力により機器に影響を及ぼす可能性があります。

万一体調が悪くなった場合は、かかりつけの医師にご相談ください。



注意

- 本機の通風孔をふさがないでください
- 風通しの悪い狭い所に押し込まないでください
- 逆さまにしないでください
- あお向け設置やうつ伏せ設置をしないでください
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かないでください



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

- 上に物を置かないでください



倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

- 本機に乗ったり、ぶらさがったりしないでください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 特に、小さなお子様にはご注意ください。

- 温度の高い所、湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所（調理台や加湿器のそばなど）に置かないでください



火災・感電の原因となることがあります。

- 電源コードを取り外すときは、必ず電源プラグ（コンセント側）や、電源コネクター（本体側）を持って抜いてください



コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショートによる火災の原因となることがあります。

- 移動させる場合は、電源コードや機器の接続線、転倒・落下防止具を外してください



コードや本機が破損し、火災・感電の原因となることがあります。

- 接続ケーブルの処理は確実に行ってください



ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりすると、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。



注意

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

■日光、火などの過度な熱にさらさないでください



取り扱いを誤ると、電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■電池を入れるときは、極性（プラス+とマイナス-）を逆に入れないでください



取り扱いを誤ると、電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
挿入指示通り正しく入れてください。

■被覆のはがれた電池は使用しないでください



取り扱いを誤ると、電池のショートにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■長時間使用しないときは、リモコンから電池を取り出してください



液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因となることがあります。

■使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出してください



そのまま機器の中に放置すると、電池の液漏れや、発熱・破裂の原因になります。

■強い力や衝撃を加えないでください



機器が破損し、けがの原因となることがあります。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグにはこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

電源
プラグを
抜く

■開梱 / 運搬は専門業者にお任せください



■移動式スタンドをご使用になるときは、安全のため、転倒・落下防止の処置をしてください



地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒・落下しけがの原因となることがあります。

■壁への取り付けの際は、取り付けねじや電源コードが壁内部の金属部と接触しないように設置してください



壁内部の金属部と接触して、感電の原因となることがあります。

■接続ケーブルを引っ張ったり、ひっかけたりしないでください



倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に、お子様にはご注意ください。

■雨が当たる所、塩害が発生する所、腐食性ガスが発生する所に設置しないでください



腐食により落下し、けがの原因になることがあります。また、本機の故障の原因になる場合があります。

■カタログで指定した機器以外には使用しないでください



倒れたり、落下してけがの原因となります。

■万一、本機に変形、ひび割れ・割れが起こった場合は、使用しないでください



そのまま使用すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

すぐに販売店へご連絡ください。

■水平で安定したところに据えつけてください



破損してけがの原因となることがあります。

■組み立て時、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと留めてください



不十分な組み立て方をすると強度が保てず、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。

- 組み立て方説明内に締め付けトルクを記しています。



注意

- 取付工事の際は、指を挟まないようにご注意ください



けがの原因となることがあります。

指はさみ注意

- 素手で LED モジュール部に振れないでください



- 低温やけど、LED モジュールの故障や不具合の原因になることがあります。
- 静電気により LED モジュールが故障することがあります。

- 磁気カードなど磁気記録媒体を近づけないでください



データが破壊されて使用できなくなる恐れがあります。

- 取扱説明書 / 施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときは、当社では責任を負えません。

お手入れについて

- 一年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください



内部にほこりがたまつたまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除については販売店にご相談ください。

- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



感電の原因となることがあります。

電源
プラグを
抜く

- ファンクションボード（別売品）の取り付けや取り外し、お手入れの際は、安全のため電源プラグ（コンセント側）や電源コネクター（電源ボックス側）をコンセントから抜いてください



感電の原因となることがあります。

電源
プラグを
抜く

- 定期的に製品の変形や割れ、ねじの緩みがないか点検してください。異常がある場合には販売店へご連絡ください。

使用上のお願い

■ 設置されるとき

本機の設置については、次に示す各項目をお守りください。

また、設置環境の不具合による製品の破損などについては、保証期間中であっても責任を負いかねますのでご注意ください。

本機は屋内に設置してください。また、屋内であっても次のような場所の設置は避けてください。

- 風雨にさらされる場所
- 空調機の近くなど、温度・湿度の変化が激しい場所
- 振動や衝撃の加わるおそれのある場所
- スプリンクラーや感知器の近く

振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください。

- 本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。
振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。

本機の質量に耐えられる場所に設置してください。

- 転倒・落下により、けがの原因になることがあります。

高圧電線や動力源の近くに設置しないでください。

- 高圧電線や動力源の近くに本機を設置すると妨害を受ける場合があります。

機器相互の干渉に注意してください。

- 電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけて設置してください。

本機の使用環境温度は、海拔 1 400 m 未満で使用する場合は、0 ℃～40 ℃、高地（海拔 1 400 m 以上～2 800 m 未満）で使用する場合は、0 ℃～35 ℃です。これらの温度を越えないように空気の流通を確保してください。

- 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。

直射日光を避け、熱器具から離して設置してください。

- 室内であっても直接日光が当たると LED モジュールの温度上昇により故障の原因になることがあります。

- キャビネットの変形や故障の原因となります。

- 光や熱によって機器の温度上昇に起因する故障や不具合の原因となる場合があります。

- 映像品位の低下につながる場合があります。

機器の接続は通電されていない状態で実施してください。

- 各機器の説明書に従って、接続してください。

LED モジュールをつかむようなことはしないでください。

- LED モジュールを強く押したり、先のとがった物で押したりしないでください。

LED モジュールに強い力が加わると、故障の原因になります。

設置時の空間距離について

- ケースや筐体内に設置する場合は、冷却ファンや通気口を設けて、LED パネル前面を含めた本機周辺温度（ケースや筐体内温度）が本機の使用環境温度の範囲内に維持されるように適切な換気を確実に行つてください。

本機を保管しておく場合は、乾燥した室内に保管してください。

■ 接続について

電源コードや接続ケーブル抜き差しについて

- 壁への設置を行った場合、電源コード、接続ケーブルの抜き差しが困難な場合は、先に接続してからしてください。
- コード類が絡まないようご注意ください。設置が完了してから、電源プラグをコンセントに差してください。

■ ご使用になるとき

キャビネットモジュールを取り付け後、次のような場所での移動は避けてください。移動時の振動により、LED モジュール間にすれや隙間が生じる恐れがあります。

- 段差のある場所
- 表面に凹凸のある場所

本機の一部が熱くなることがあります。

- 筐体の一部の温度が高くなることがあります、性能・品質には問題ありません。

ファンの交換が必要となる場合があります。

- ファンの使用時間が 25 000 時間を超えた場合は、ファンの交換が必要となる場合があります。
- 使用環境によりファンの交換時間が必要となる時間は異なります。
- ファンの交換については販売店にご依頼ください。ファンの使用時間は「オプション設定」画面でご確認いただけます。

画面に常時点灯または点灯しないドットが発生することがあります。

- LED パネルは精密度の高い技術で作られていますが、画面上に常時点灯または点灯しないドットが発生する場合があります。これらは故障ではありませんのでご了承ください。

LED を長期間ご使用いただくために

- 湿度の高い場所での使用や長期間の運転停止ならびに保管により LED 素子が吸湿している可能性があります。吸湿している状態において高輝度での表示を行うと、LED 素子が急激な温度変化を引き起こし、LED 素子の不良の原因となりますので、輝度設定を徐々に上げながら通常運転に移行する「ウォームアップ動作」を「オン」もしくは「オート」に設定して下さい。
- 「ウォームアップ動作」についてはコントロールボックスの取扱説明書詳細編をお読みください。

本機は焼き付きが発生することがあります。

- 静止画を長期的に表示した場合、焼き付きが生じることがあります。「画面位置移動」、「ピクセルキャリブレーション」（焼き付き補正）で低減されます。機能についてはコントロールボックスの取扱説明書詳細編をお読みください。

使用される温度・湿度・コンテンツによっては明るさのムラが発生することがあります、故障ではありません。

- 自発光型パネルで生じる現象です。静止画を継続的に表示した場合、生じることがあります。

LED モジュール表面について

- LED モジュール表面に指紋や汚れがつくと、映像品位の低下につながります。
傷や汚れがつかないよう、取り扱いにご注意ください。
- 故障や不具合の原因となるため、不必要に LED パネルを触らないでください。

適度の音量で隣近所への配慮を

- 特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりして生活環境を守りましょう。

長時間で使用にならないときは

- 電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
- 電源供給せずに長期保管する場合は、直射日光にさらされる様な場所や湿度の高い場所に保管しないでください。

電源が瞬断や瞬停、瞬時電圧低下すると、正常に動作しない場合があります。

- このような場合は、本機および本機と接続している機器の電源をいったん切ったあと、再度、電源を入れてください。

ご覧になっている映像端子以外の入力端子に接続されているケーブルを抜き差ししたり、映像機器の電源を「切」「入」とすると映像が乱れことがありますが故障ではありません。

粘着性のテープやシールを貼らないでください。

- 本機の表面を汚すことになります。

ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。

- 本機の変質の原因となります。

■ RJ45 端子との接続について

本機前面の RJ45 端子は、ネットワーク専用端子です。

一方、本製品背面の RJ45 端子は、キャビネットモジュールへの映像端子、もしくは電源ボックスへの制御端子です。ネットワークには絶対に接続しないでください。

誤って接続すると、故障の原因となることがあります。

静電気が多く発生するような場所での本機の使用は、できるだけしないでください。

- じゅうたんなどの静電気が多く発生するような場所で本機を使用する場合、通信が切れやすくなります。その場合は、問題となる静電気やノイズ源を取り除いてから、本機と接続している機器の電源をいったん切ったあと、再度、電源を入れてください。

放送局や無線機からの強い電波により、正常に動作しない場合があります。

- 近くに強い電波を発生する設備や機器がある場合は、それらの機器から十分に離して設置するか、両端で接地された金属箔あるいは金属配管で LAN ケーブルを覆ってください。

■ セキュリティに関するお願い

本機をご使用になる場合、次のような被害に遭うことが想定されます。

- 本機を経由したお客様のプライバシー情報の漏えい
- 惡意の第三者による本機の不正操作
- 惡意の第三者による本機の妨害や停止

セキュリティー対策を十分に行ってください。

- LAN 制御のパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限してください。
- パスワードはできるだけ推測されにくいものにしてください。
- パスワードは定期的に変更してください。
- パナソニック コネクト株式会社およびその関係会社が、お客様に対して直接パスワードを照会することはございません。直接問い合わせがあつても、パスワードを答えないでください。
- ファイアウォールなどの設定により、安全性が確保されたネットワークでご使用ください。
- 廃棄時には、データの初期化を行ってから廃棄ください。
「工場出荷時の設定に戻すには」をご覧ください。

■ AC IN と AC OUT について

AC IN はコンセントと接続し、AC OUT はキャビネットモジュールおよびコントロールボックスと接続してください。

- 指定以外の機器を取り付けると発熱により故障や火災の原因になることがあります。

■ お手入れについて

必ず電源プラグをコンセントから抜いて、通電をしていないこと確認してから行ってください。

本機（LED モジュール表面除く）の汚れは、帯電を除去した柔らかい布（綿・ネル地など）で軽くふく。

お知らせ

- 静電気の発生は、電気回路の故障の原因になります。
- 本機の表面を固い布でふいたり、強くこすったりすると故障の原因になります。

LED モジュール表面のお手入れの際は、LED 素子をひっかけないようにする。

- 布などで LED 素子に引っかける事で、LED 素子が LED モジュールからはずれるなどの破壊や故障の原因となります。

化学ぞうきんのご使用について

- 本機にご使用の際はその注意書きに従ってください。

殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない。

- 本機の故障、破損や塗装がはがれる原因になります。



アルコールを LED モジュール表面にかけない。

- LED の故障の原因になります。

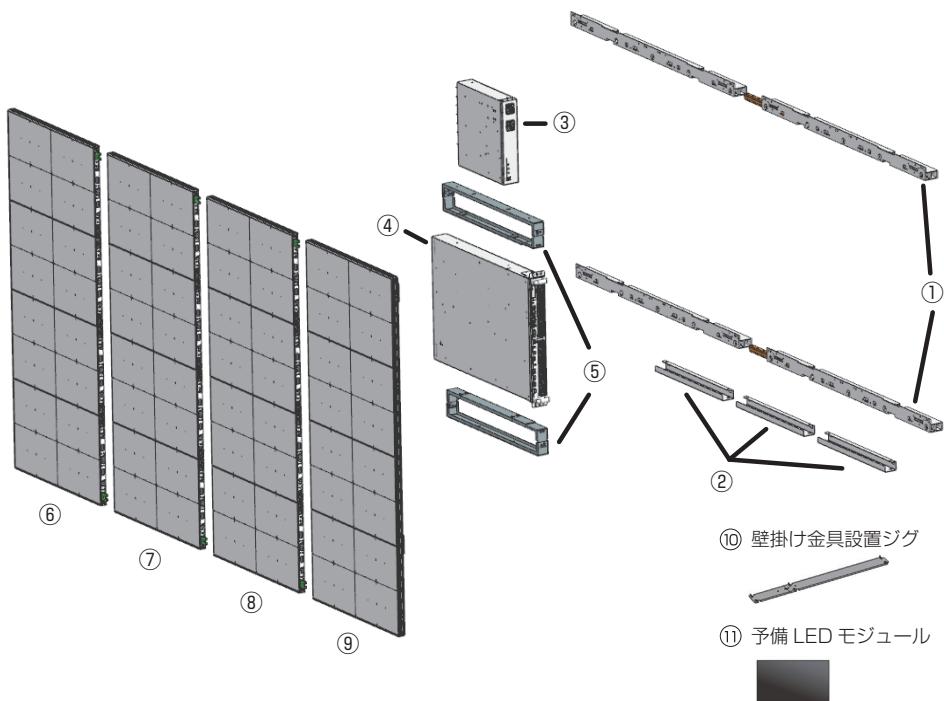
通気孔などの空気が通る孔のごみやほこりを取り除く。

- 使用環境によって通気孔付近に埃などが付着する場合があります。それにより、本機内部の冷却、排熱の循環が悪化し、輝度の低下や故障の原因となるおそれがありますので通気孔に付着した埃を取り除く清掃をお願いします。
- 付着するゴミやほこりの量は、設置した場所や使用時間によって異なります。

■ 廃棄について

製品を廃棄する際は、最寄りの市町村窓口または販売店に、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

本機の構成



コントロールボックスを背面に取り付ける場合の本機の構成です。

①から⑨の各構成品は次項に示す品名ラベルの梱包箱に梱包されています。

⑥から⑨のキャビネットモジュールは取り付け順序があり、品名ラベル右上記載の数字をよくご確認ください。

できるだけ作業スペースを確保するため、①から⑨の順で開梱することをお奨めします。

⑩のご使用方法は施工マニュアルをご確認ください。

各構成品の梱包物付属品の確認

各品名ラベルの梱包箱に同梱されている付属品の一覧です。< >は個数です。

詳細は、各構成品に同梱されている取扱説明書をご確認ください。

① TY-WMM1 / 壁掛金具（2 箱）

□品名ラベル



□付属品

- M6-10 ねじ 金具連結用 < 12 >
- M6-14 ねじ スタンド位置決め用 < 4 >

②ケーブルカバー / ⑤固定金具（1 箱）

□品名ラベル



□付属品

- M6-12 ボルト < 8 >

③ TY-PWRBX1J / 電源ボックス（1 箱）

□品名ラベル

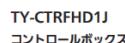


□付属品

- 電源コード コンセント装着用（約 3 m） < 2 >
- 電源コード キャビネットモジュール装着用 < 4 >
- センサー モジュール／両面テープ < 1 >
- 4 極超ミニケーブル < 1 >
- RJ-45 ケーブル (LED ドライバー用) < 1 >
- M6-12 ボルト ボックス固定用 < 4 >
- 結束バンド < 20 >
- 面ファスナー < 10 >

④ TY-CTRFHD1J / コントロールボックス（1 箱）

□品名ラベル



□付属品

- 電源コード コンセント装着用（約 2 m） < 1 >
- TY-PWRBX1J 装着用（約 2 m） < 1 >
- RJ-45 ケーブル < 5 >
- リモコン < 1 >
- 単 4 形乾電池（リモコン用） < 2 >
- SLOT アダプター < 2 >
- 外部 IR 受信機（約 1.8m） < 1 >
- 結束バンド < 20 >
- 面ファスナー < 10 >
- 連結金具 垂直方向 < 8 >
- 連結金具 水平方向 < 2 >
- M8-14 ボルト 垂直方向連結金具用 < 16 >
- M10-20 ボルト 水平方向連結金具用 A < 2 >
- M10-18 ボルト 水平方向連結金具用 B < 2 >
- M6-12 ボルト ボックス固定用 < 4 >
- 六角レンチ (M4 用) < 1 >
- 六角レンチ (M5 用) < 1 >
- LED モジュール高さ調整ジグ < 1 >

⑥ TY-FD12AS4 / キャビネットモジュール（1 箱）

□品名ラベル



□付属品

- M8-90 スペーサーボルト < 2 >
- Y 軸調整ボルト < 2 >
- スッパー固定ボルト < 2 >

⑦ TY-FD12AS4 / キャビネットモジュール（1 箱）

□品名ラベル

TY-FD12AS4 2
キャビネットモジュール 4
CABINET MODULE 4

お願い

- 乳幼児の手の届かないところに、適切に保管してください。
- 構成品の品番は予告なく変更する場合があります。（左記品番と実物の品番が異なる場合があります。）
- 構成品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へご注文ください。（サービスルート扱い）
- 包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理してください。

⑧ TY-FD12AS4 / キャビネットモジュール（1 箱）

□品名ラベル

TY-FD12AS4 3
キャビネットモジュール 4
CABINET MODULE 4

□付属品

- M8-90 スペーサーボルト < 2 >
- Y 軸調整ボルト < 2 >

⑨ TY-FD12AS4 / キャビネットモジュール（1 箱）

□品名ラベル

TY-FD12AS4 4
キャビネットモジュール 4
CABINET MODULE 4

□付属品

- M8-90 スペーサーボルト < 2 >
- Y 軸調整ボルト < 2 >
- ストップ一固定ボルト < 2 >

⑩ 壁掛け金具設置ジグ（1 箱）

□品名ラベル

設置ジグ
Installation jig

⑪ 予備 LED モジュール（1 箱）

□品名ラベル

Panasonic
TY-MD12AS1
LED ジュール / LED MODULE /
Module LED / MÓDULO LED

別売オプション

別売オプションの移動式スタンドや壁掛け金具へ取り付ける場合はしっかりと取り付けてください。なお、取り付けについては専門業者にご依頼ください。

取り付けは2人以上で行ってください。

移動式スタンド：

- ・TY-ST110AD1

12G-SDI 端子ボード：

- ・TY-SB01QS

デジタルリンク端子ボード：

- ・TY-SB01DL

デジタルリンクスイッチャー：

- ・ET-YFB200

ご準備

以下の部品をご用意ください（市販品）

ボルトやワッシャー

- 壁への壁掛け金具の取り付けに使用します。
(ボルト径：M8、16か所)
- 取り付け面の材質にあったボルトをご使用ください。

お願い

- 移動式スタンドに取り付けるときは移動式スタンド同梱の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
- 壁掛け金具に取り付けるときはTL-110AD12AJの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
- 設置は、性能・安全確保のため、必ずお求めの販売店または専門業者に施工を依頼してください。
- 移動式スタンドまたは壁掛け金具の設置環境の不具合による製品の破損などについては保証期間内であっても責任を負いかねますのでご注意ください。
- ご使用を終了した製品は、工事専門業者にご依頼のうえ速やかに撤去してください。
- 別売オプションの品番は、予告なく変更する場合があります。

組み立て・取り付け・接続の前に

- 組み立て・取り付け・接続の前に、TL-110AD12AJ 施工説明書をよくお読みください。
- 接続の前に、各構成品（TY-CTRFHD1J、TY-PWRBX1J、TY-FD12AS4）に付属の取扱説明書をよくお読みください。
- 各機器の電源を切ってからケーブルの接続をしてください。
- 下記の点に注意して、ケーブルを接続してください。不適切な接続は、故障の原因になります。
 - ・ケーブルを接続するときは、ケーブルを持つ前に周辺の金属に触れて身体の帯電を除去した状態で作業してください。
 - ・電源ケーブルは、TY-PWERBX1J、TY-CTRFHD1J に付属のケーブルを使用してください。
 - ・TY-CTRFHD1J と TY-PWRBX1J に接続する LAN ケーブルは、次のことをお守りください。
 - ・TY-CTRFHD1J を TY-FD12AS4 の背面に設置する場合は、TY-CTRFHD1J に付属の LAN ケーブルを使用する。
 - ・TY-CTRFHD1J を別の場所に設置する場合は、CAT5e 準拠 30 m 以内のケーブルを使用する。
 - ・爪折れ防止カバー付き LAN ケーブルは、カバー部がバックカバーに接触し抜けにくくなる場合がありますので、ご注意ください。

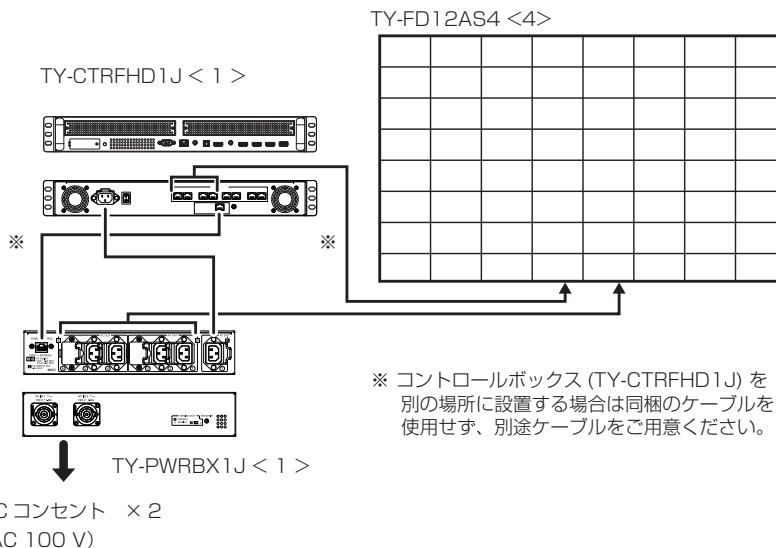
組み立て・取り付け・接続

組み立て・取り付け・接続方法は、TL-110AD12AJ 施工説明書をお読みください。
「施工説明書」のダウンロードについては、次の URL を参照してください
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/prodisplays>



施工説明書には以下の内容が記載されております。

1. 壁掛け金具の組み立て
2. 壁掛け金具の壁への取り付け
3. 電源ボックスの取り付け
4. コントロールボックスの取り付け
5. ケーブルの配線・接続
6. キャビネットの取り付け



お願い

- AC IN の各電源プラグは、分電盤内で独立している系統のコンセントへ単独で接続してください。併用すると過負荷となり不安全につながります。

操作

コントロールボックスの電源ランプ:赤色または橙色点灯（スタンバイ）でリモコンの電源ボタンを押すと受像します。初めて電源を「入」にしたとき、「表示言語切替」の設定画面が表示されます。詳しくは、TY-CTRFHD1Jの取扱説明書をお読みください。

仕様

品番	TL-110AD12AJ
種類	FHD LED ディスプレイ
使用電源	AC 100 V ± 10% 50Hz/60Hz 21.6 A (11.8 A + 9.8 A)
消費電力	1532 W ^{*1} 本体電源「切」時 約 0.5 W / リモコンで電源「切」時 約 0.5 W
LED タイプ	3-in-1 SMD
ピクセルピッチ	1.27 mm
画面サイズ	110 型 (アスペクト 16 : 9)
画面寸法	幅 2432.0 mm / 高さ 1368.0 mm / 対角 2790.3 mm
画素数	2,073,600 画素 (水平 1920 × 垂直 1080)
動作使用条件	温度 : 0 ℃～40 ℃ ^{*2} 湿度 : 10 %～80 %
接続端子 ^{*3}	HDMI IN × 3 / HDMI OUT × 1 / USB × 1 / AUDIO IN × 1 / AUDIO OUT × 1 / DIGITAL AUDIO OUT × 1 / LAN × 1 / RS232C × 1 / センサーモジュール × 1
外形寸法	2444 mm x 1380 mm x 29.5 mm (ディスプレイ部)
質量	109.4kg ^{*4}
キャビネット材質	アルミダイカスト

※ 1 工場出荷時（最大輝度）

※ 2 高地（海拔 1,400 m 以上 2,800 m 未満）で使用する場合の使用環境温度は 0 ℃～35 ℃になります。

※ 3 詳細はコントロールボックスと電源ボックスの取扱説明書をご確認ください。

※ 4 構成ごとの質量に関しては、それぞれの取扱説明書をご確認ください。



■ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



これらのシンボルマークは、ヨーロッパ連合（EU）をはじめとするリサイクルシステムを備えた国にのみ有効です。

製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。



便利メモ <small>おぼえのため記入 されると便利です。</small>	お買い上げ日	年 月 日	品 番	
	販 售 店 名		お客様ご相談窓口	
		☎() -	☎() -	